

広報

よかいち

YOKKAICHI

4

NO.1426 4月上旬号

平成27年(2015年)4月5日発行

編集・発行/四日市市役所広報広聴課
〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号
市役所電話番号案内 ☎354-8104

今月のARは
四日市の特産物「メロン」と
四日市の祭り「つんつく踊り」です。

見方は、13ページの「広報誌で動画を見よう」を
ご覧ください。



特集

見直そう！
四日市の農業力

表紙「きらめく四日市人」
四日市市少年剣道大会

表紙こぼれ話は13ページをご覧ください。

見直そう!

四日市の 農業力

明治時代以降、四日市港の開港と共に、近代工場が立地し、全国有数の工業都市として発展してきただけでなく、古くから四日市の名前の由来である「市」が立ち並ぶなど、商業のまち・東海道の宿場町として栄えてきた本市ですが、生産量日本一を誇るかぶせ茶をはじめ、さまざまな農作物が生産されていることをご存じでしょうか？今回は、知っておいしい四日市の農業について特集します。

四日市って実は

農業も盛んなんです！

本市は、交通の便も良いことから、鮮度の高いものを時間や費用をあまり掛けず、名古屋や大阪などの都市部に届けることができます。この利点を生かし、市域の6割を占める農業振興地域で、米を主体に小麦や大豆、伝統と恵まれた立地条件を生かした茶、指定産地(※)になっているハクサイやバレイショをはじめとする露地野菜、施設を利用した花き、メロン、トマト、イチゴなど、一年を通してさまざまな農作物が生産されているほか、牛や豚などの畜産業も盛んです。

※ 野菜の 指定産地 とは？

野菜の計画的な生産・出荷を行い、価格・供給量の安定化を図るため、国はニンジン、タマネギなど主要な野菜14品目について集団的な産地を指定し、その育成が行われています。

本市は秋冬ハクサイとバレイショの指定産地になっています。



知っていますか？

農地の働き

農地は食料を生産するだけでなく、自然環境の保全、美しい景観の形成、防災空間の確保、憩いの場の提供などの多面的な機能を持ち、私たちにさまざまな恵みを与えてくれます。しかし、近年、農業者の高齢化による担い手不足や農産物価格の低迷など、農業を取り巻く状況は厳しく、遊休農地が増加しています。



農地の保全

農地バンク制度などを活用した担い手農家への農地集積を進めるとともに、荒廃農地の復元も支援しています。

他にも、遊休農地などを活用した市民菜園の開設を支援し、健康づくりや、生きがいを図りながら、農地の有効活用を進めています（3月31日現在、市民菜園は市営15カ所、民営11カ所）。

農地を復元し、お米作り

かみ ひさお
うつべ農園 上 尚朗さん・麻理さん（内部地区）

平成23年に就農し、お米を作っています。作付面積を増やすため、農地を借りるのに最初は苦労しましたが、農業委員会事務局に相談して、荒廃農地を借りて復元したことがきっかけで、地元農家の皆さんの理解も得られ、農地を預けていただけるようになりました。

地域農業を維持していくには、地元住民の皆さんの理解や協力も不可欠なので、身近に農地があることの良さや楽しさを知ってもらおうと、イベントを開催しています。少しずつ農業を取り巻く環境も変わってきているので、皆さんと力を合わせて、地域農業を守り、次世代に引き継いでいきたいと思っています。



新規に就農を希望する人を対象に、就農に向けた栽培技術習得のための訓練の場を提供したり、新規就農者や企業などが農業参入する際の初期投資を支援し、農業の担い手となる農家の育成を図っています。

三重県で唯一のパセリ農家

彩りMKファーム 近藤 正敏さん・桂^{かつら}さん(川島地区)

農業を始めようと県や市の農業委員会事務局に相談し、見つけていただいた空き温室を改修して、昨年、就農しました。

就農直後は、不安もたくさんありましたが、皆さんの助けもあり出荷できるようになりました。

パセリ農家は県内に他にいないので、試行錯誤を重ねる日々ですが、出荷するときやスーパーで買っていたのを見たときにやりがいや喜びを感じています。

パセリの
天ぷらも
おいしい
ですよ



みえの 就農サポートリーダー 制度

農業後継者の育成に意欲が高く、地域で模範的な先進農家などを県が就農サポートリーダーとして登録し、就農希望者に対して、栽培技術習得のための実務研修や、就農に必要な農地などの確保、就農後の相談などを関係機関や地域と連携して総合的にサポートする制度で、市内で13人が登録されています。

研修期間中は、たくさん知らないことがあることに気付いたり、他の農家とのつながりもできてとても良かったです。今でも困ったことがあると、加藤さんに意見を聴いています。

ナスやブロッコリーなど露地野菜を栽培していますが、季節に合わせた野菜を栽培することで、土地を有効活用できるところが農業の魅力だと感じています。

研修期間中は、どんな作業をしてもらうときも、安全第一を心掛けていました。米や麦、大豆を主に栽培していますが、野菜も育てているので、その経験を生かして今でも相談に乗っています。

若い人が農業を始めってくれるのは、とてもうれしいですし、研修を受け入れたことで従業員も張り合いが出てとても良かったと感じています。



サポートを受けた
マルホ農場
堀田 健一さん(県地区)

就農サポートリーダー
加藤農場
加藤 剛さん(県地区)

地産地消の推進

地産地消ふるさとの食を推進

生産者と消費者の交流を深め、地元農産物の認知度を高めるため、地産地消バスツアーや情報の発信を行うほか、農業者などが行う農業体験、食育活動などを支援することで、食と農の触れ合いと食育の推進を図っています。



地産地消バスツアー

学校給食でも地産地消

市内の小学校で食べられている給食でも地元食材の使用を進めているほか、生産者と児童の交流を通じた食育を推進しています。

ニンジン本来の味を出したくて、砂地で栽培されるのが一般的なニンジンと、土の栄養分が多い田んぼで栽培しています。

昨年、地元の小学校に講師として出掛け、泥が付いたままのニンジンや、収穫前の様子を写真で見てもらい、子どもたちから「葉っぱはどうするの」などたくさん質問も出て、興味を持って聴いてくれました。自分の子どもも小学生なので、給食食材として出荷することで、子どもたちの健全な体の育成に役立てることをうれしく感じています。



小学校での生産者と児童の交流



給食用にニンジンを出荷している
杉山ファーム 杉山 和広さん(常磐地区)

自家農産物の高付加価値化

農家自らが自家農作物の加工、販売まで行う6次産業化に取り組む農家の育成や、三重大学などと共同開発を進めている機能性トマトなど、農産物のブランド化を進めています。



6次産業化セミナー

本市は、温暖で、降水量も適度な農業に適した気候条件にあることに加え、交通網も発達しており、大都市圏へのアクセスも良いことから、市内西部を中心に、水稻をはじめ、茶、野菜、果物、花き、畜産物などの多彩な農産物が生産されています。また、消費人口も多く、さらに飲食店をはじめ、加工・流通業者など異業種の事業所も多いことから、農業に対するさまざまなニーズが眠っているといえます。

農業は今、農家の高齢化による担い手不足や、耕作放棄地の増加など深刻な問題に直面していますが、加工や直販、観光型農業など新たな分野に取り組む農家も増えています。近代的な工業都市の景観に加え、豊かな自然をほうふつとさせる田園風景を守っていくためにも、新たな分野にチャレンジする農家を応援していきたいと思っています。



四日市市農業委員会 会長
すけつぐ 齋藤 祐次さん

四日市の おいしいもん を食べよう！

〈凡例〉



市内の担い手農家さんたちにお話を伺いました。



地元の皆さんに愛される
農園を目指しています

haruいちご農園 内田 直人さん(県地区)

農業で起業したいと思い、6年前にイチゴの栽培を始め、さまざまな人の支援のおかげで続けられています。水やりや、温度・湿度の管理をはじめ、手間のかかる作業も基本に忠実に作業しています。

章姫と紅ほっぺの2種類のイチゴを直売所で販売しているほか、5月末ごろまでイチゴ狩りも楽しんでもらえます。



水沢地区

桜地区

保々地区

県地区



川島地区

小山田地区



お茶そのものの味を感じてください

まる万製茶 堤 智春さん(水沢地区)

お茶の収穫時期は、家族全員で畑作業をしています。

お茶の消費量が減っているのを、四日市特産のかぶせ茶を知ってほしいと思い、茶葉を使ったお菓子作りを始めました。畑作業と両立するのは大変ですが、かぶせ茶のおいしさが伝わった時や、自分の子どもが「お茶農家になりたい」と言ってくれた時にやりがいを感じます。茶葉を使ったお菓子は、JA四季菜や、かぶせ茶カフェ(水沢町)などで販売しています。



※米・麦類は、市内全域で作付けされています



ごはんを食べよう!!

平成25年12月、日本の伝統的な食文化である「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。今、「和食」は、栄養満点の健康食として、世界で注目され、日本でも見直されています。

「和食」の主食であるごはん、昔ながらの日本の食事スタイル「一汁三菜」(汁物1品、主菜1品、副菜2品)の組み合わせは、自然と栄養バランスのとれた理想的な献立です。また、粉が原料のパンや麺類と違い、ごはんは粒のまま食べるので、ゆっくり消化・吸収され、腹持ちが良く、体を動かすための大切なエネルギー源になります。

あなたの食生活に、ごはんをもっと取り入れてみませんか。



「じんぎゅう 人牛一体」の精神で、
約2,000頭の牛を育てています

(有)三重カドワキ牧場 門脇 健司さん(保々地区)

四日市と北海道の牧場で、繁殖から肥育まで自分の牧場で行っています。牛はとてもデリケートで、こちらをよく見ているので、自分の子どもを育てる気持ちで大切に育てています。

生まれてから出荷まで手塩にかけて育てた安心安全な牛肉をおいしく食べてもらいたいと思います。全国に出荷しているほか、直売所でも販売しています。



菌応えの良さや、しっかりした香りを
感じてほしいですね

野呂食品株式会社 野呂 純也さん(下野地区)

木の栄養分だけで育てる原木しいたけにこだわって栽培しています。気候や温度の変化に敏感なシイタケの栽培は大変なこともあります。消費の皆さんの「おいしかった」の言葉が励みになります。

原木しいたけを使ったつくだ煮や塩などの加工品も販売しています。直売所やスーパー、伊勢神宮「おかげ横丁」で購入できます。



収穫の時期に向けて、今からしっかり
手入れしています

やませ果樹園 説田 和也さん(下野地区)

幸水や豊水の他に、希少な品種の菊水や秋水なども含め10種類の梨を栽培しています。

「今年もおいしかった」と言ってもらえるように、良質な肥料を使うなど、栽培の基本となる土づくりにこだわり、木の様子なども注意深く観察しています。8月～10月上旬に、直売所やJA四季菜などで販売しています。



非加熱・無添加の蜂蜜です。花によって
違う蜂蜜の風味を感じてください

川村養蜂場 川村 憲一郎さん(富田地区)

四日市産の蜂蜜を地元の皆さんに食べてもらいたいと思い、4年前に始めました。ミツバチは環境の変化に左右されやすく、花の種類によって、蜜の採れ方も味も変わってきますが、「おいしかった」の言葉や、蜂蜜が苦手だった人に食べてもらったときにやりがいを感じます。

直売所や毎月4日にJR四日市駅前で開催している「四日の市」で購入できます。



採れたて新鮮な、
おいしいトマトを食べてほしいですね

中川農園 中川 敦史さん(内部地区)

ナスを台木にした接ぎ木で、トマトを栽培しています。この方法は、糖度が高いトマトができ、病虫害対策にもなります。他にも、水やりや消毒の時に、ミネラル豊富な昆布エキスを混ぜて散布するなどの工夫もしています。消費の皆さんから「おいしかった」や「知人にも紹介したい」と言ってもらえるとうれしく思います。

直売所と阿倉川、高花平の定期市で直接販売しています。



あなたの創業を 支援します!

四日市 **志** 創業応援隊



「自分の店を開きたい」、「会社を起こしたい」と思っても、何から始めていいかわからない・・・。

本市には、そんな疑問にお答えし、創業をサポートする仕組みがあります。

今回は、本市における創業支援の取り組みについて紹介します。あなたの「志」、四日市で実現させてみませんか。

創業応援隊とは

市や四日市商工会議所などの関係機関が連携して、創業・独立を志す人を対象に、窓口相談やスキルアップ・交流の場を提供し、効果的な支援を行う「創業支援ネットワーク」です。



このような支援を実施しています

窓口相談

創業に関するさまざまな疑問にワンストップでお答えします。予約不要、無料、秘密は厳守します。

「どんな準備が必要?」

「専門家に相談したい」

「融資を受けるには?」など



創業塾

創業に関する基礎知識を短期間で集中的に学ぶ講座です。受講者は修了後も引き続き支援が受けられます。

創業カフェ

同じ志を持つ人とのつながりの場を提供します。セミナーや交流会を通じて、人脈づくり、不安や疑問の解消が目的です。



国の創業促進補助金を活用して市内で創業する人に対して、国と協働した補助を行うための制度もあります

クラシックバレエ教室を オープン

はるか
大月 悠さん

スタジオを開業するにあたり、何から始めたらいいのかわからず、相談に伺いました。

開業までの流れや手続き、計画作成などのアドバイスをもらい、準備期間2カ月で開業することができました。開業後も、経理の仕方など分からないことがあると相談しています。経営の相談ができる場所があることは大きなメリットだと感じています。



お気軽に
ご相談
ください

四日市志創業応援隊
相談窓口
(四日市商工会議所内)

平日9:00~17:15

〒510-8501 諏訪町2番5号

☎352-8290 FAX 355-0728

HP <http://www.yokkaichi-cci.or.jp/web/>

✉ sogyo@yokkaichi-cci.or.jp

災害から市民の皆さんの生命と財産を守るには、皆さんと市が一体となって被害の未然防止や軽減に取り組む必要があります。とりわけ、自らの命は自ら守り、そして、地域で協力し助け合う、地域の防災力を強化しなければなりません。本市では、そうした「自助」「共助」の意識を皆さんと共有していくため、防火・防災教育を進めています。

段階に応じた防火・防災教育

小さな頃から、その段階に応じた教育を実施し、意識の高まりを目指しています。

幼稚園	女性消防団サルビア分団が、市内の保育園・幼稚園で、大型紙芝居による防火啓発や防災ワークショップなどの予防啓発を行っています。
小学校	4年生を中心に、消防署の仕事に加え、自分自身の安全を守る行動技術・知識を身に付けることができるよう防火教室を実施しています。
中学校	1年生を対象に、生命の尊さや助け合いの精神を培い、大規模地震などの災害が発生した場合に、迅速かつ適切な行動をとることができるよう防災教室を実施しています。
高校	防災の知識を学ぶことにより、地域の一員として防災活動に参画することができるよう出前講座を実施しています。
一般	防災への理解を深め、地区の自助・共助を支える人材の育成のため「四日市市防災大学」などを開講しています。修了生の多くが地区の防災活動で活躍しています。



この他にも、職員や消防団員が地域に出向いて防火・防災の講座を開催し、地域の防災力を高めていただけるよう取り組んでいます。火災や災害が起きたときにご自身やご家族をどう守るか、また、地域で助け合うにはどうすればよいか、今一度、考えてみませんか。



楽しみながら防災体験〈防災教育センター〉

防災に関する知識や技術を高め、その行動を楽しみながら体験学習できる施設です。消火や煙からの避難などが体験できるほか、防火・防災・応急手当のDVDが視聴(貸し出し可能)できるセミナースペースもあります。ぜひご利用ください。

●場所 富田二丁目4-15(北消防署併設)

●時間 9:00～16:30(月曜日休館) ●料金 無料

●問合せ ☎ 365-3119 FAX 364-6095



▲セミナースペース

◀消火器展示と消火体験

消防救急課 ☎ 356-2005 FAX 356-2016

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 危機管理室 ☎ 354-8119 FAX 350-3022





老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。

CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

放送日時：4月11日～5月10日 9:00・20:30

FMよっかいち「わいわい人探訪」でも上野さんを紹介しています。

放送日時：4月の毎週日曜日 8:54・14:54

○自分にできることから始めました

もともと鉄道の旅が好きで、全国各地の鉄道に乗っていました。内部・八王子線がなくなってしまうかもしれないと聞いたとき、この貴重な鉄道をなくしてはいけないと思い、自分にできることとして、内部・八王子線を応援してくれる人を増やそうと、インターネットでその魅力を発信することから始めました。そのために、月に1,000枚もの写真を撮っていた時期もありました。おかげで沿線で、いつ、どこに、どのような花が咲くかも分かるようになりました。



このような活動が反響を呼び、多くの人とつながりができました。そのつながりの中で、これからのまちづくりにおける公共交通の必要性を学び、お互いに共感してNPO法人として会を立ち上げました。会では、駅の掃除や花植え、沿線ウォーキング、交通や環境のシンポジウムへ出展をするなど幅広い活動を行っています。



「エコまつり」に出展
(旧環境学習センター)



みんなで花植え、掃除を実施
(小古曽駅)



上野理志さん

NPO法人「四日市の交通と街づくりを考える会」の理事長として、まちづくりの観点から公共交通の重要性を伝える活動をしている上野理志さんにお話を聞きました。

上野さんは市が主催する内部・八王子線利用促進協議会の委員でもあります。

○現役の産業遺産

四日市あすなろう鉄道は、100年以上前に開業したナローゲージ（特殊狭軌）で、歴史的価値の高い貴重な存在です。産業遺産とも言えるこの鉄道が、たくさんの人の交通手段として、現役で稼働していることはすごいことです。四日市の貴重な財産を絶やしてはいけません。そのためにも、もっと観光資源として活用して、四日市の自慢にしたいですね。



○まちづくりの観点から

車社会の発達で、その必要性が見失われつつあった公共交通ですが、これから人口が減り、高齢化が進む中で、公共交通は再び必要性が増してくるはずで、公共交通を活用することで、財政負担の少ないコンパクトなまちづくりができるのでバスや鉄道など交通手段の選択肢を維持することは、豊かなまちづくりにつながると考えます。これからも、将来に向けてのまちづくりという観点から、公共交通の重要性を啓発していこうと考えています。

有料広告掲載欄

『交通事故・借金問題・相続・離婚・不動産・その他法律問題』で お困りではありませんか？

「安心してご相談ください！
お一人お一人私が丁寧に
対応します！」

まずはお電話ください！

◆土曜日や夜間も対応可(要予約)◆

尾市法律事務所

弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)

電話《予約制》059-350-2080

◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆
◆一般法律相談料(初回) 30分 5,000円(税込)◆

近鉄四日市駅から徒歩1分！南口西口東口すべて！

四日市市田町5番27号
第3分館ビル内(1階にJTBが入っています)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

未来へはばたけ あすなろう鉄道



内部・八王子線が あすなろう鉄道としてスタート！

新たなスタートを切った内部・八王子線ですが、その歴史は古く、大正元年、今から103年前に、日永から八王子間が開業したのが始まりです。

その後、大正11年には内部まで開業し、おおむね今の路線の形となり、昭和40年には近畿日本鉄道株式会社による運行となりましたが、昭和49年の水害が原因で、西日野駅以西は廃止されました。

4月から四日市あすなろう鉄道(株)が公有民営方式で運行を引き継ぎ、新たにスタートした内部・八王子線を紹介するコーナーです。

おなじみの特殊狭軌線(ナローゲージ762mm)は、地方への鉄道網拡大を目的とした国の施策により、明治後期ごろから全国的に広まったものですが、今では全国でも3路線を残すのみとなりました。

その一つである内部・八王子線は、通学や通勤を中心に、市民の大切な交通手段として、活躍を続けています。

今後は、観光資源としても活用していく予定ですので、皆さん、注目してください。



問い合わせ先

都市計画課 公共交通推進室
(☎354-8095 FAX354-8404)



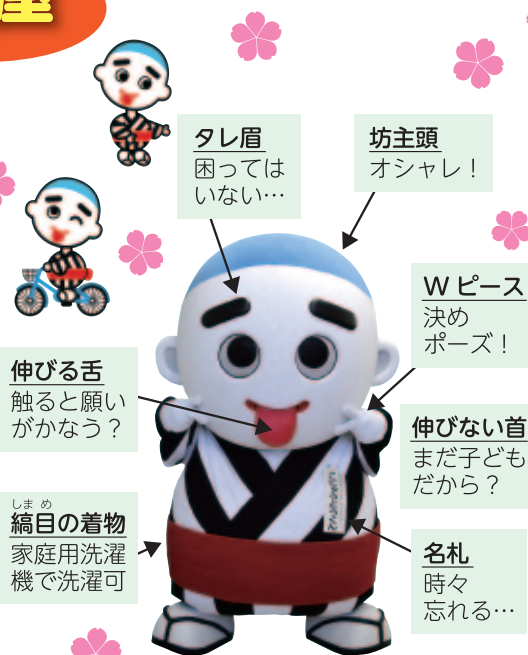
こにゅうどうくんの お部屋

- 市制100周年の記念の年に生まれたよ
- 誕生日は8月1日、永遠の6歳、妖怪の男の子だよ
- パパは、四日市まつりの名物「大入道」なんだ



ボクとパパだよ！

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。記念すべき第1回目はボクの自己紹介をするね！
※「facebook」「Twitter」をしているよ。チェックしてね！



タレ眉
困ってはいない...

坊主頭
オシャレ！

Wピース
決めポーズ！

伸びない首
まだ子どもだから？

名札
時々忘れる...

伸びる舌
触ると願いがかなう？

しまめ
縞目の着物
家庭用洗濯機で洗濯可

おさんぽスケジュール

- 4月4日(土)・5日(日)
エキサイト四日市・バザール
5日は他市町のキャラクターも来るよ！
- 4月11日(土)
きんてつ
鉄道まつり2015
in 塩浜
- 4月18日(土)
鈴鹿市植木まつり

問い合わせ先

観光推進課
(☎354-8176 FAX354-8307)

有料広告掲載欄

大阪・京都・奈良⇄四日市

乗車地/近鉄四日市、生桑(駐車場有)

大阪・京都
片道2,550円 往復4,100円(小児半額)

奈良
片道2,000円(小児半額、往復割引なし)
要予約059-229-5555(9:00~18:00)

■お問い合わせ



三重交通株式会社 四日市営業所 ☎(059) 323-0808

高速バスって、便利でお得！

四日市⇄中部国際空港

乗車地/新正(駐車場有)、近鉄四日市、都ホテル、生桑(駐車場有)、東芝、垂坂(駐車場有)
片道1,500円(小児半額)



三重交通

検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

四日市公害と 環境未来館 通信

～四日市公害と 環境未来館開館～

「四日市公害と環境未来館」が開館しました。皆さん、もうお越しいただきませんか。今回は、見どころについて、いくつかご紹介します。

【四日市公害裁判シアター】

四日市公害の特徴の一つである公害裁判について、関係者の証言や環境改善の取り組みなど、当時の様子を映像で知ることができます。

3月21日に開館した四日市公害と環境未来館の見どころや取り組みなどについてご紹介します。



【くらしの原寸大展示】

昭和初期のくらしと高度経済成長期のくらしを原寸大で再現しています。博物館常設展と合わせ、時代の移り変わりとともに、くらしと環境がどのように変わっていったかを考えてみてください。

これらの展示などを通して、環境保全の大切さを再確認していただく

とともに、全国に先駆けて公害対策を行ってきた四日市に誇りを持っていただきたいと思います。

また、休日にはエコ工作や環境実験など楽しみながら環境について学べるイベントも実施しますので、ぜひお越しください。



くらしの
原寸大展示

問い合わせ先

四日市公害と環境未来館
(☎354-8065 FAX354-4412)

支え合い 高齢社会



～高齢者を地域で支える 「地域包括ケアシステム」～

高齢化が進むわが国では、「団塊の世代」が75歳以上となる2025年(平成37年)には、総人口の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上になると見込まれています。

こうした中、できるだけ住み慣れた地域で、必要な医療・介護サービスを受け、自分らしく暮らし続けたいという願いに応えるのが「地域包

高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちづくりのための取り組みをご紹介します。

括ケアシステム」です。

これを実現するため、本市では、重い病気や要介護状態になっても在宅生活を送れるよう、在宅介護支援センターや地域包括支援センター、医療機関、介護サービス事業所などとの連携を強めていきます。

しかし、それだけではなく、地域での訪問による見守りや、ごみ出し・電球交換など日常生活のちょっとした手助けにより、高齢者の生活を支援していくことが必要です。こうした取り組みは、地域住民やボランティアなどさまざまな皆さんの力を合わせなければ進めることができ

ません。

高齢者を地域社会全体で支える「地域包括ケアシステム」を作り上げていくため、ぜひ、皆さんのご協力をお願いします。



問い合わせ先

介護・高齢福祉課
(☎354-8425 FAX354-8280)

有料広告掲載欄

みなと総合法律事務所

弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁
弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁
弁護士 村林敏也 弁護士 青木 透

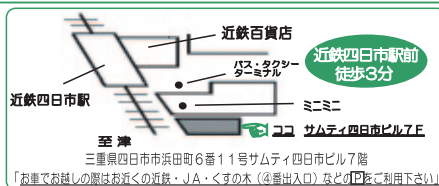
(三重弁護士会)

☎(059)354-3355(代)

受付時間 9:00～18:00 (土・日・祝除く)

【取扱業務】

商取引・不動産問題
交通事故などの損害賠償
相続・遺言・遺産
離婚
破産・民事再生・債務整理
労働問題
刑事弁護
会社顧問・その他全般



まずはお気軽に、ご相談下さい

相談料 60分 10,000円 30分 5,000円(各税別)

<http://www.pos.ne.jp/~hisho>

みなと総合法律事務所 四日市 | 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



みんなで音楽を楽しみましょう
(2月23日 塩浜地区)

塩浜地区社会福祉協議会の主催で、日永弾き語りギターサークルによる演奏が行われ、満席の会場は熱気に包まれました。誰もが耳にし、口ずさんだことのある懐かしの名曲の数々に、来場者は、時が経つのも忘れ、歌とギターの音色に聞き入っていました。

演奏後の昼食では、磯津の郷土料理「漁師汁」が振る舞われ、楽しい歓談のひと時が持たれました。



つるし飾り展・
おひなまつりコンサート(楠地区)

楠歴史民俗資料館では、つるし飾り展(2月7日～3月5日)が催され、たくさんの来場者の目を楽しませていました。

3月1日には、大正琴サークルMY夢による演奏が行われ、歴史ある建物に癒しの音色が響き渡りました。冒頭では子どもたちによる演奏も披露され、惜しみない拍手が送られました。



表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「きらめく四日市人」です。

3月8日(日)、楠緑地体育館で、第21回少年剣道大会が開催されました。

小学生1・2年男女の部、小学生3・4年男女の部、小学生5・6年女子の部、小学生5・6年男子の部、中学生1・2年女子の部、中学生1・2年男子の部に分かれて、予選リーグと決勝トーナメントで行いました。

小さな剣士たちが、大きな声を出しながら日ごろの稽古の成果を発揮し、真剣に打ち合う姿を撮影させていただきました。

試合の合間には、子どもらしい笑顔を見せてくれる一面もありました。



小学生3・4年男子の部で優勝した甲斐くんの笑顔

今年度は皆さんが
表紙の主役です!

今年度は、表紙の写真を撮影しに、市内のイベントへ出かけます。

6月上旬号の表紙は、4月25・26日にスポーツランド・ふれあい牧場・少年自然の家・三重県環境学習情報センターで開催される「春のワクワクふれあいまつり」で撮影します。黄色い腕章をしている職員を見つけたら、ぜひ声をかけてください。

■問い合わせ先 広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)

広報紙で動画を見よう

下のQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね!



四日市市のゆるキャラ® 「まるごと四日市」のサイト
「こにゅうどうくん」

●「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます。今月は、四日市の特産物「メロン」と四日市の祭り「つつく踊り」を紹介します。
※利用には無料アプリ「junaio」のインストールが必要

建設職人なら誰でも入れる組合です



随時加入者
募集中
建労 四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金(42万円)
葬祭費(本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助(3万3千円)
脳ドックに対する補助(2万円)など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)



トッキーの 市政トーク

四日市市長
田中 俊行

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は、本市の主催で、家族によるアンサンブルを対象とした、極めてユニークな「全国ファミリー音楽コンクール」について話します。

このコンクールは「家族」と「絆」をテーマとしており、音楽表現だけではなく、家族のつながりが感じられるかどうか重要な評価のポイントとなっています。

今年で第4回を迎えるこのコンクールは、徐々にではありますが、

「全国ファミリー音楽コンクール inよっかいち」 にご参加を！

回を重ねるごとに全国の皆さんに着実に浸透し、四日市の文化力の発信やシティセールスに貢献していると感じています。

昨年開催した第3回のコンクールでは、全国から70組のご応募をいただき、その中から予選審査を通過した15組の家族による心温まる演奏によって、会場は感動に包まれ、大盛況のうちに終えることができました。

核家族化が進み、家族のつながりが希薄になっている中、このコンクールへの出場を目指して練習に励み、家族の絆が深まったという出場者の声もいただいています。

音楽好きの市民の皆さん、ぜひこの機会に、気軽に参加してみませんか。

出場ファミリー募集

本選日時 10月18日(日)
本選会場 文化会館 第1ホール
司会・進行 青島広志さん
申し込み 7月17日(金) (必着)

(グランプリには賞金100万円)
その他賞金・賞品多数

詳しくは、HP <http://www.city.yokkaichi.mie.jp/music/> または、広報よっかいち4月下旬号をご覧ください。

■問い合わせ先
文化振興課

☎354-8239 FAX354-4873



美し国三重市町対抗駅伝

今年で8回目となる「美し国三重市町対抗駅伝」の開会式に、選手・監督とともに出席しました。この大会は、県内各市町が小学生から大人までのランナー10人でチームを作り、津市から伊勢市までの42.195キロを競う駅伝大会です。

開会式では、第1走者の小学生ランナーに、市民の皆さんの熱い思いも込めてたすきを渡しました。

結果は惜しくも2位でしたが、四日市チーム歴代最高のタイムでゴールしてくれた選手たちから大きな感動をもらいました。中でも、2人の選手が区間賞を獲得し、本市のレベルの高さを実感しました。

今後も、多くの市民に勇気と元気を与えてくれるスポーツを通じて、活力あるまちづくりを推進してまいります。



開会式でたすきを
渡す市長

国道1号北勢バイパス開通式

3月7日(土)、「国道1号北勢バイパス開通式」が山之色町で盛大に開催されました。式典に先立ち、三重北小学校児童の皆さんが通学路として利用する歩道橋の完成式も行われました。

北勢バイパスは、国道1号、23号の渋滞緩和によって、地域の産業振興や生活環境の改善を図るとともに、南海トラフ巨大地震の際の緊急輸送道路(命の道)としての機能を持つ、非常に重要な輸送道路です。

今回の部分開通を契機に、三重県と連携しつつ、



国土交通省や県選出の国会議員等に対し、要望活動をさらに強化してまいります。

地元の小学生によるテープカット

ト ピ ッ ク ス

スタッフ募集中 地域と共に歩む新しい「諧朋苑」を一緒に作りませんか？

①介護職員	■給与/月給 154,500円～210,500円 ※資格・経験により優遇 ※その他手当あり ■時間/7:00～20:00の間で8時間 ※夜勤あり、シフト制
②看護師	■給与/月給 227,000円～305,000円 ※資格・経験により優遇 ※その他手当あり ■時間/8:00～18:00の間で8時間 ※夜勤あり、シフト制
③理学療法士	■給与/月給 227,000円～273,000円 ※経験により優遇 ※その他手当あり ■時間/8:30～17:30 ※シフト制(月9日休み)

【共通】■待遇/各種保険完備、昇給、賞与年2回(年4ヶ月分)、有給休暇、交通費規定支給

①介護職員(パート)	■時給/800円～950円 ■時間/7:00～20:00の間で応相談 ※週3～4日からOK
②介護支援専門員 (ケアマネージャー/パート)	■時給/1,250円 ■時間/8:30～17:30の間で応相談 ■休日/シフト制(月9日)

【共通】■待遇/交通費規定支給

HPから施設の雰囲気をご確認いただけます。
<http://www.kaihouen.jp/> 諧朋苑 検索
まずはお気軽に電話ください。(担当:工藤)

応募

所在地/〒512-8052 四日市市西大鐘町字山添 1580 番地
アクセス/(三岐鉄道三岐線「あかつき学園前」駅より車で3～5分)